

地域密着型ビジネス創出事業助成金採択事業

平成 20 年度第2回募集分

申請者	事業テーマ	事業概要
森 智子 (今治市 (旧玉川町))	玉川産のブルーベリー及びマコモタケを素材とした食品加工・販売事業	地元で特産品化に取り組まれているブルーベリー及びマコモタケを使用して、地元食品製造会社等と連携しながら新商品の開発・製造を行うとともに、県内外に販売する。
(株)エニカ 代表取締役 西野 元 (松山市)	いで湯とポイントと笑顔の湧き出る町へ「地域共通ポイントシステム」構築事業	主に松山市中心商店街を対象として、買い物の際の現金ポイントに加え、各種会員事業や公的機関等とも連携した地域共通ポイントカードサービス事業を展開する。
(有) ヴォルカニックカンパニー 代表取締役 坂東 一輝 (松山市)	県内小規模生産者（農家等）の組織化によるブランドの構築及びインターネット販売	独自の食材取引基準を設けて、生産者のブランドの構築に取り組むとともに、新たにホームページを立ち上げ、生産者の「ものづくり」に対する“思い”も発信しながら食材の販売を行う。
(有)モミの木 代表取締役 丸山 武 (松山市)	飲食店向け食材等の一次加工代行並びに一般向けホームパーティセットの販売	真空パック機等を導入した仕込み専用厨房を新設し、飲食店向けの食材等の一次加工代行を行うとともに、飲食店（自店）の味を家庭で味わえるサービスを提供する。
井部 健太郎 (久万高原町 (旧久万町))	異業種連携による久万高原町の特産品販売及びイベント企画事業	合同会社を設立し、「小さな町の総合商社」として、地元農産物の町外デリバリーや木製品など特産品販売を行うほか、町外からの誘客を図るイベント開催に取り組む。
(株)五十崎社中 代表取締役 齋藤 宏之 (内子町 (旧五十崎町))	五十崎和紙高付加価値製品販売事業	JAPANブランド支援事業（中小企業庁）で開発された五十崎和紙「Ja-Gue-Na」（ジャゲナ）ブランド商品の製造販売を行うほか、五十崎和紙を素材とした自社開発の壁紙を製造販売する。
松本 嘉晃 (宇和島市)	南予の認定漁業士による新養殖魚種「マハタ」「クエ」「イシガキダイ」等の高付加価値商品企画・販売事業	認定漁業士が事業協同組合を設立して、「マハタ」「クエ」「イシガキダイ」を中心とした高付加価値商品の相対取引を行い、商社的機能を果たす。

[他の採択事業はこちら](#)